

**<家庭科>改善のポイント****(1) 現状の分析**

それぞれのめあてを明確にし、達成感を味わえる活動を取り入れ、友達と協力しながら学習をすることを通して、家庭生活等で生かせるようにする。

**(2) 課題**

1	調理や裁縫などの身近な題材に対して意欲的に取り組むものの、家庭生活での経験差が目立つ。
2	見通しをもって学習計画を立てたり、作品に対して創意工夫をしたりすることに個人差が見られる。

**(3) 授業に取り入れたい改善策**

1	体験や実践を伴う活動を多く取り入れ、学習したことを家庭や身近な生活の中で、活用するようにする。
2	友達同士での学び合い、実物投影機や拡大図などの掲示物などを有効的に取り入れ、技能の定着を図る。

R	5	観 点		
学 年		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5	現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活で使用するものの名前や使い方については理解できている。</li> <li>確実に技能を身に付けられるような裁縫の題材ではあったが、個人差が大きいことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで計画を立てたり、話し合ったりする時間では、工夫しようとしてできている。</li> <li>実習の中で、創意工夫ができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な題材に対し、意欲をもって取り組んでいる。</li> <li>学習したことを家庭で実践できている児童が少ないことが課題である。</li> </ul>
	改 善 の ポ イ ン ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>制作や実習を通して、家庭生活中で生かせるよう繰り返し確認し、活用する場面を多く取り入れることで定着をはかる。</li> <li>ペア学習やグループ学習を行い、教え合いながら技能を高められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の一員としてできることを見付け、自分なりに課題をもったり工夫したりして活動に取り組めるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童にとって身近な題材を取り上げ、生活の場に生かせるように支援する。</li> <li>学習したことを家庭で実践しようとする態度を育てる。</li> </ul>
6	現 状	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活で使用するものの名前や使い方については理解できている。</li> <li>調理や裁縫など、確実に技能を身に付けられるような題材ではあったが、個人差が大きいことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで計画を立てたり、話し合ったりする時間では、工夫しようとしてできている。</li> <li>実習や製作では、創意工夫することができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な生活への興味・関心は高い。特に実習や製作への関心は高い。</li> <li>学習したことを家庭で実践できている児童が少しずつ増えている。</li> </ul>
	改 善 の ポ イ ン ト	<ul style="list-style-type: none"> <li>制作や実習を通して、家庭生活中で生かせるよう繰り返し確認し、活用する場面を多く取り入れることで定着をはかる。</li> <li>ペア学習やグループ学習を行い、教え合いながら技能を高められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活の中から課題を発見し、解決するための創意工夫することに取り組ませる。</li> <li>児童にとって、分かりやすい授業を展開し、繰り返して取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の興味・関心が高い題材を取り上げ、児童に合った教材に取り組みせ家庭で実践する態度を育てる。</li> <li>体験を多く取り入れ、実感の伴った学習を通して、生活に生かす。</li> </ul>